

NPシーラック

モルタル接着増強剤・吸水調整材

【JIS A 6203規格適合品】【不揮発分45%】

NPシーラックは、左官・タイル工事のための、エチレン酢酸ビニル系エマルジョンです(塗布・混入兼用型)。**①モルタルに混和し、接着力を増強します。②下地に塗布し、ドライアウトを防止します。**

特長 1

混入したモルタルの性能が向上します。

モルタルにNPシーラックを混入することで、モルタルの接着力、耐摩耗性・耐衝撃性が向上します。また、長期間安定した接着性能を維持します。

特長 2

ドライアウトを防止します。

モルタル下地にNPシーラック(希釈液)を塗布することで、水分の急激な移動を抑制し、モルタルのドライアウトを防止します。

特長 3

NPシーラック混入により、ポリマーセメントモルタルになります。

セメント25kgに対し、NPシーラック2.8kg(※)を混入してください。この重量比でポリマーセメントモルタルになります。
(※)セメントに対してポリマー重量比5%(全固形分換算)



(4kg入)

(18kg・ペール缶入)

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306011
放散等級区分	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

標準仕様

■ 塗布の場合(吸水調整材として)

※下記塗布量ならびに塗り面積は18kg缶換算です。

適用部位	適用仕上げ	適用下地	標準配合比(容量比)	塗布回数	塗布量(希釈液)	塗り面積
内・外壁 内・外床	建築用下地調整塗材 タイル張り付け材 モルタル	コンクリート壁、PC板	NPシーラック1:4清水	1回	150g/m ²	600m ² /缶
		コンクリート床	NPシーラック1:3清水	1回	200g/m ²	360m ² /缶
		ALCパネル、ブロック	NPシーラック1:3清水	2回	400g/m ²	180m ² /缶

(注)現場調査品にNPシーラックを混入せずに施工する場合は、3倍希釈液(NPシーラック1:2清水)を塗布してください。

■ 混入の場合(接着増強剤として)

配合	
NP製品ほか ブレックスモルタルへの混入	NP製品のモルタル④NPシーラック適量④清水適量

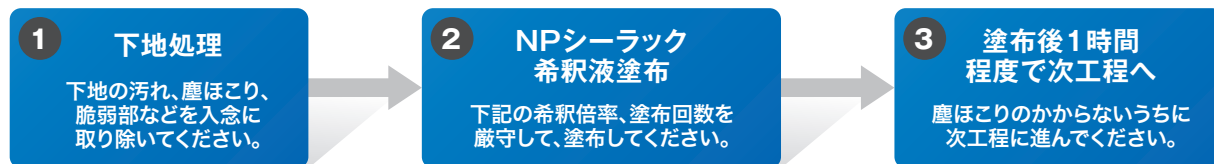
製品によって、NPシーラック、清水の混入量は異なります。各製品カタログをご参照ください。NP製品は、裏面をご確認ください。

今も明日も、塗り壁。 The way of NURI-KABE

日本プラスター株式会社

NPシーラックの使用方法

■ 塗布の場合(吸水調整材として)



刷毛で下地面全面に、ムラなく塗布してください。

適用下地	コンクリート壁・PC板	コンクリート床	ALCパネル・ブロック
標準配合比(容量比)	NPシーラック 18kg:1缶 72ℓ 清水 → 5倍希釈液 1:4	NPシーラック 18kg:1缶 54ℓ 清水 → 4倍希釈液 1:3	
塗布回数	1回	1回	2回

■ 混入の場合(接着増強剤として) 以下の配合比で各材料を混練りしてください。

NPシーラック混入モルタル(ペースト)の作り方

配合	セメント	砂	NPシーラック	清水
一般モルタル	25kg	70~90kg	3~4kg	適量
補修用モルタル	25kg	約90kg	4kg	適量
タイル下地用モルタル	25kg	70~90kg	3~4kg	適量
セメントペースト	25kg	—	3~5kg	適量

NPウスヌリ Lシリーズへの混入

品目	適用	配合		
		主材	NPシーラック	清水
NPウスヌリ L10	しごき塗り用	25kg	1~2kg	6.5~7.5ℓ
NPウスヌリ L20	薄塗り補修用	25kg	1~2kg	5.5~6.5ℓ
NPウスヌリ L30	厚塗り補修用	25kg	1~2kg	4.0~5.5ℓ

NP Zアップへの混入

品目	適用	配合		
		主材	NPシーラック	清水
NP Zアップ II	厚塗り	25kg	0.5~1kg	6.0~7.0ℓ

NPステージ・NPアツヌリへの混入

品目	適用	配合		
		主材	NPシーラック	清水
NPステージ	厚塗り補修用	25kg	1~2kg	6.5~7.5ℓ
NPアツヌリ	厚塗り補修用	25kg	1~2kg	5.5~6.5ℓ

NPシーラックの性能

■ 吸水調整材(Bタイプ)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書」15章2節)

試験項目	接着強度(N/mm)	界面剥離率(%)	品質規格
標準状態	2.50	0	接着強度 1.0N/mm ² 以上であること 界面剥離率 50%以下であること
熱冷繰り返し抵抗性試験後	1.61	35	
凍結融解抵抗性試験後	1.51	35	
熱アルカリ溶液抵抗性試験後	1.99	15	
吸水性(g)	0.3		30分間で1g以下であること

■ JIS A 6203:2015(セメント混和用ポリマーディスペーション及び再乳化形粉末樹脂)に基づく品質試験

試験項目	外観	密度(g/cm ³)	pH	粘度(mPa·s)	不揮発分(%)	
試験結果	粗粒子・異物・凝固物等なし	1.05(23℃)	5.1	1700	45.5	
規定値	同上	-	-	-	35.0以上	
試験項目	曲げ強さ(N/mm ²)	圧縮強さ(N/mm ²)	接着強さ(N/mm ²)	吸水率(%)	透水量(g)	長さ変化(%)
試験結果	13.7	36.0	2.5	2.3	1.4	0.028
規定値	8.0以上	24.0以上	1.0以上	10.0以下	15以下	0~0.150

注意事項

- 気温2℃以下のときは、施工を見合わせてください。(保管上の注意)
- 製造日から6ヶ月以内に使用してください。● 直射日光および凍結を避けて、保管してください。
- 使用後の残液は、容器を密閉して保管してください。(応急措置)
- 誤って目に入った場合は、直ちに清潔な水で最低15分以上洗浄し、すみやかに医師の手当を受けてください。
- 飲み込んだ場合:無理に吐かせず、水でよく口の中を洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。(廃棄)
- 内容物及び容器を国際・国・都道府県又は市町村の規則に従って破棄してください。